

技術的負債を軽減

変化する未来に適応できる基盤を構築する



一般に IT 組織は予算の

64%

を現在の IT 環境の実行に費やしており、成長とイノベーションに対する予算は少なくなっています。¹

IT 環境をモダナイズすると、現在のインフラストラクチャの技術的負債を削減し、時間と予算を解放してビジネスイノベーションをサポートする戦略的プロジェクトに割り当てられるようになります。

先進的ビジネスの中核は効果的な IT

IT は今やビジネスの差別化要因となり、すでに重圧がかかっている IT チームにさらなる要求が突きつけられています。その要求とは以下のようなものです。

- ▶ 革新的な新規サービスとリソースを迅速に提供する
- ▶ 運用コストを管理し、オフプレミスの代替手段と調整する
- ▶ インフラストラクチャおよびサービス全体で一貫性を向上させる
- ▶ 時間、スキル、トレーニングの投資対効果を最大化する

これらの要求に対応するチームには、多くの課題が降りかかります。レガシー・インフラストラクチャは一般に、必要とされるアジャイル運用やオンデマンドスケーリングをサポートするには柔軟性が不足しています。複雑な手動での運用では、リソースの提供が遅れ、ミスやばらつきリスクが高まります。接続されず互換性のない各種の単体ツールがあるため、システムを一貫して管理してインフラストラクチャのプロパティを理解することが困難になり、セキュリティの脆弱性、パフォーマンスや信頼性の問題、構成ミスが発生します。

それでも組織は既存のインフラストラクチャに予算、時間、トレーニングを投資してきたため、価値とリターンを最大化する必要があります。この技術的負債により、イノベーションにかかる予算と時間が枯渇することがよくあります。調査によると、IT 組織は平均して予算の 64% を現行のインフラストラクチャの運用に費やしています。¹

IT モダナイゼーションで技術的負債を軽減する

IT 環境をモダナイズすると、現在のインフラストラクチャの技術的負債を削減し、時間と予算を解放してビジネス業務をサポートする戦略的プロジェクトに割り当てられるようになります。IT モダナイゼーションは、運用効率を向上させるために、段階的かつ組織的にインフラストラクチャを評価し、標準化するプロセスです。これにより、日々のメンテナンス業務が効率化され、可視性と制御が向上するので、IT スタッフはイノベーションに集中できます。IT モダナイゼーションは、組織がアジリティ、生産性、パフォーマンスを徐々に向上させて、ソフトウェアおよびサービスを迅速に提供するために役立ちます。



46%

の組織が、IT
インフラストラクチャの
モダナイズによるアジリティ、
柔軟性、管理性、
セキュリティの向上が、
デジタル・
トランスフォーメーションの
取り組みの最優先事項だと
述べています。²

モダナイゼーションへの道のり

IT モダナイゼーションは一夜にしてなるものではありません。複数の道筋と手順を持つ継続的なプロセスです。ほとんどの組織は、標準化または移行という、2つの主要な領域から開始しています。

インフラストラクチャをセキュリティ重視の標準運用環境にアップグレードする

複数のプラットフォームを運用すると、システムの設定、アップデート、パッチ適用に多数のツールやプロセスを使用することになり、管理や可視性が損なわれてしまいます。セキュリティ重視の柔軟なインフラストラクチャに標準化すると、IT 運用とメンテナンスを効率化する一貫した基盤が得られます。標準化された環境では、以下のことを実行できます。

- ▶ **ソフトウェアおよびハードウェアのインフラストラクチャのアップグレード**：ソフトウェアとハードウェアは連携して IT 環境を形成します。パフォーマンス、セキュリティ、柔軟性を投資から最大限に引き出すには、この両方を最新の状態にする必要があります。
- ▶ **効率性と一貫性を向上させる**：モダナイゼーションの本質は効率性です。一貫したプラットフォーム、ツール、プロセスを実装することで、IT リソースを制御できるようになり、サービス提供を迅速化しながら、スタッフに必要なトレーニングの量を削減できます。
- ▶ **プロセスとガバナンスの効率化**：セキュリティとコンプライアンスはデジタル運用にとって不可欠です。管理ツールと手順の単一のセットに標準化すると、環境への可視性が向上し、アップデート、アップグレード、パッチ運用が迅速化されます。また、自動化の促進によってセキュリティとコンプライアンスが強化されます。

レガシー・インフラストラクチャからクラウド対応プラットフォームへの移行

多数のプロプライエタリーおよびレガシー・プラットフォームでは、高額なライセンス契約や無秩序に拡散された仮想リソースによってコストが高騰します。多くの場合、このような環境からハイブリッドクラウド・デプロイへとつながる明確な道はありません。アプリケーションとワークロードをアジャイルなクラウド対応プラットフォームに移行すると、環境を単純化しながらハイブリッド運用への準備を進めやすくなります。オープンなサポート付き基盤も、ライセンス費用を大幅に削減してベンダーロックインを除外し、イノベーションにかかる予算と柔軟性を増やせます。クラウド対応プラットフォームでは、以下のことを実行できます。

- ▶ **制御とコンプライアンスの一元化**：制御とコンプライアンスは、ハイブリッドクラウド環境にとって最大の関心事です。オンサイトとクラウドのリソースの管理を統合すると、存在する場所にかかわらず、すべてのシステムを規制とセキュリティポリシーに準拠させることができます。仮想マシンのスプロールの管理を改善し、寿命を迎えたホストを廃棄してその他のユーザーにリソースをリリースして効率を向上させることもできます。
- ▶ **IT サービス提供の迅速化**：リソースの提供が遅いとユーザーは IT 部門の承認を得ることなく勝手にリソースを導入してしまい、そうしたリソース (シャドー IT) には IT 部門の管理の手が届きません。クラウド対応プラットフォームにはセルフサービス・プロビジョニングおよび自動化されたライフサイクル管理機能があり、サービス提供を迅速化し、シャドー IT を回避できます。
- ▶ **ハイブリッドおよびマルチクラウドへの道筋を作る**：ハイブリッドおよびマルチクラウド環境は、多くの組織にとって戦略的な目標です。実際、82% の組織がハイブリッドクラウド戦略を策定し、92% がマルチクラウド戦略を有しています。³ 従来の仮想化されたクラウドネイティブのコンテナ化アプリケーションをサポートするクラウド対応プラットフォームを実装すると、モダナイズとワークロードの移行をより簡単に、自分のペースで進められるようになります。

² Altimeter, 「The 2020 State of Digital Transformation: Benchmarking Digital Maturity in the COVID-19 Era」、2020 年。

³ Flexera, 「Flexera 2021 State of the Cloud Report」、2020 年 4 月。

IT モダナイゼーションの検討事項とメリット

IT モダナイゼーションは、技術的負債を軽減し、将来に向けた柔軟な基盤の構築に役立ちます。どのプラットフォームとソリューションを選ぶかによって、達成できる最適化のレベルは大きく左右されます。以降のセクションでは、モダナイゼーションを進める中でベンダーとソリューションを選択する際の検討事項について説明します。

パフォーマンスと拡張性

アプリケーション中心の世界では、内部および外部のユーザーはすべてのサービスに即座に接続して、迅速なパフォーマンスが得られることを期待します。パフォーマンスが低いと、内部ユーザーは IT 部門を通さない方法を模索し、外部ユーザーは競合他社のサービスに乗り換えてしまいます。パフォーマンスとスケーラビリティに優れたハードウェアおよびソフトウェアの基盤を実装すると、ユーザーが要求するサービスを常時提供でき、エンドユーザー・エクスペリエンスと顧客ロイヤリティが向上します。

以下の特徴を持つソリューションを探しましょう。

- ▶ **パフォーマンスが最適化されたプラットフォームとプロセッサ**：さまざまなワークロードでパフォーマンスを強化するソフトウェアとハードウェアなら、すべてのアプリケーションが最適に実行されます。
- ▶ **インフラストラクチャを越えて一貫したスケーラビリティ**：オンサイトおよびクラウドのインフラストラクチャ上でスケーリングできるプラットフォームでは、パフォーマンス、コスト、セキュリティの面で最も効果的な場所にワークロードをデプロイできます。アプリケーションがリソースの制約を受けないようにすることもできます。
- ▶ **低オーバーヘッドのセキュリティと暗号化テクノロジー**：最適化されたセキュリティおよび暗号化のアクセラレーターで、パフォーマンスを損なわずに保護を強化します。
- ▶ **高パフォーマンスでプログラム可能なネットワーク・テクノロジー**：低レイテンシーのネットワークで、ネットワーク輻輳による遅延を発生させずにサービスを提供できます。ソフトウェア・定義ドメインネットワーク (SDN) 機能により、ネットワークを必要に応じて適応させてセキュリティとパフォーマンスを最適化します。



お客様事例：HCA Healthcare

HCA Healthcare は、保有するデータ資源を活用することで、長年にわたる業界の課題に対する革新的なソリューションを生み出しています。医療会社である同社は、最適化されたコンテナと自動化テクノロジーに基づいて、リアルタイムの予測分析製品である SPOT (Sepsis Prediction and Optimization of Therapy) をデプロイしました。SPOT により、HCA は命に関わることもある敗血症をより正確かつ迅速に検出できるようになり、人々の命を救うための助けとなっています。



敗血症の検出までの時間を
最大 20 時間短縮



機械学習アルゴリズムを
使用して新たな知見を獲得



インベーションに関する
リスクとコストを低減

HCA Healthcare の事例の詳細については[お客様成功事例](#)をご覧ください。



一貫性のある最適化されたサポート付きオープンソース・インフラストラクチャをデプロイすると、セキュリティリスクの特定が

65%

高速になり、脆弱性への対応時間が

21%

短縮されます。⁴

セキュリティとコンプライアンス

セキュリティ侵害やコンプライアンス違反は、認定の損失、評判へのダメージ、罰金、訴訟など、企業にとって大変な結末を招きかねません。そして脅威は増え続けています。テクノロジー・リーダーの 41% が、リモートワークによってサイバーセキュリティのインシデントが増加していると述べています。⁵ その結果、企業の半数が、サイバーセキュリティをテクノロジーの取り組みの最優先事項に挙げています。¹ 自動化機能を備えた一貫した IT 基盤は、セキュリティとコンプライアンスの向上に役立ちます。

以下の特徴を持つ製品を選びましょう。

- ▶ **インフラストラクチャ全体で一貫性:** インフラストラクチャ上で一貫して動作するツールとプラットフォームを使用することにより、場所を問わず、プロセスとポリシーの単一のセットを確立して維持できます。
- ▶ **自動化された監視および管理ツール:** 自動化によってシステム構成を常に把握し、パッチ処理を効率化してシステムを最新の状態に維持できます。
- ▶ **リアルタイムの高度なセキュリティ機能:** ハードウェアおよびソフトウェアに対して統合された組み込み機能により、保護を強化し、セキュリティのギャップを低減できます。



お客様事例：Tomago Aluminium

オーストラリア最大のアルミニウム製錬業者である Tomago Aluminium は、本番環境のシステムを常時稼働させ続けるために、安定性と信頼性に優れたインフラストラクチャと、IT のパフォーマンスを詳細に把握できる機能を必要としていました。広範な可用性を維持しながら開発効率を向上させるため、同社は SAP HANA® 環境をオープンな業界標準のプラットフォームに移行しました。旧環境よりも優れた制御性とパフォーマンス情報の可視性を得たことで、Tomago Aluminium はデプロイの効率化、サーバーフットプリントの統合、およびシステムとデータのセキュリティ強化を実現できました。



問題解決の迅速化による
セキュリティ強化



自動化により開発を効率化



24 時間年中無休の可用性を
維持し、プロセスを最適化

Tomago Aluminium の事例の詳細については、[お客様成功事例](#)をご覧ください。

⁴ IDC ホワイトペーパー (Red Hat 後援) 「[無料版と比較したレッドハットソリューションのビジネス価値](#)」、2021 年 4 月。Document # US47607721。

⁵ Harvey Nash および KPMG、「[CIO Survey 2020: Everything changed. Or did it?](#)」、2020 年 9 月。



一貫性のある最適化されたサポート付きオープンソース・インフラストラクチャをデプロイすると、予定外のダウンタイムを

81%

削減できます。⁴

安定性と信頼性

デジタル経済で成功を収めるには、サービスを常時利用できなければなりません。重要なアプリケーションやワークロードにとって、ダウンタイムは許容できません。サービスが利用できないと、外部ユーザーは競合他社の製品に乗り換え、内部ユーザーは IT 部門を通さない方法を探してしまいます。そのため、41% の CIO が現在 IT 運用とシステムパフォーマンスに重点を置いています。⁶ プロダクショングレードのハードウェアとソフトウェアに基づく統合 IT プラットフォームを実装すると、ダウンタイムの回避に役立ちます。

以下のものを提供するソリューションを選択しましょう。

- ▶ **統合されたソフトウェアとハードウェア:** 統合と共同エンジニアリングにより、プラットフォーム内の非互換性からダウンタイムが生じないようにします。
- ▶ **エンタープライズグレードのプラットフォーム:** プロダクション環境での使用をテストして検証済みのコンポーネントにより、インフラストラクチャで不安定になるリスクを低減します。
- ▶ **プロアクティブな監視ツール:** プロアクティブな監視ツールは、問題がパフォーマンスや可用性に影響を及ぼす前に、自動的に特定して修正できるよう支援します。
- ▶ **自動化されたライフサイクル管理:** 自動化されたプロビジョニング、スケーリング、構成機能で、一貫性を向上し、不安定やダウンタイムの原因となる手動での構成ミスおよびばらつきのリスクを低減できます。



お客様事例：キャセイパシフィック航空

キャセイパシフィック航空は、コストと時間がかかり、柔軟性に欠けるレガシー IT アーキテクチャをモダナイズしようとしていました。キャセイパシフィックの IT チームは、先進的なハイブリッドクラウド IT アーキテクチャ・プラットフォームと運用モデルを実装しました。その結果、ビジネス要求への応答時間の短縮と、将来に向けたデジタル IT 機能の準備を実現できました。



自動化を通じた
安定性の向上



サーバーのプロビジョニング時間を
1時間未満に短縮



運用コストと作業時間の削減

キャセイパシフィックの事例の詳細については[お客様成功事例](#)をご覧ください。

⁶ CIO from IDG, 「2021 State of the CIO: CIOs Take the Reins in the Year of the Pandemic」、2021年1月。



一貫性のある最適化されたサポート付きオープンソース・インフラストラクチャをデプロイすると、IT チームの

効率を

32%

向上できます。⁴

管理可能性と制御

大規模な IT 環境は管理が複雑になりがちです。込み入った管理業務により、サービス提供が遅れ、ミスが誘発されることもあります。連携していない管理ツールを環境で使用すると、制御と可視性においてギャップが生じ、構成ミス、制御されていない構成ドリフト、およびセキュリティ、コンプライアンス、可用性の問題のリスクが高まります。統一された管理ツールと自動化によって一貫性のあるプラットフォーム上で標準化すると、管理を効率化し、IT の効率性を向上できます。

以下のものを含む製品を検討しましょう。

- ▶ **統一された管理ツール:** インフラストラクチャ全体で機能するツールで、一貫性と可視性を向上させます。
- ▶ **自動化:** 自動化された管理、構成、ライフサイクル機能により、一貫性を確保し、運用を効率化します。
- ▶ **高度なパッチ機能:** システム構成を評価および追跡し、パッチとアップデートを適用できるツールで、より強力な構成管理と制御の実装を支援できます。
- ▶ **自動化されたディスカバリー機能:** システム登録と自動ディスカバリー機能を単純化することで、それぞれのリソースを手動で定義しなくても、リソースを制御することができます。



お客様事例：Compañía de Expertos en Mercados SA (XM)

Compañía de Expertos en Mercados SA (XM) はコロンビアの National Interconnected System (SIN) 電力グループおよび卸電力市場を運営しています。アプリケーション・モダナイゼーションの取り組みを向上させるため、XM は、組み込みの管理機能を備えたオープン・プラットフォームおよび統合ソリューションに基づく新しいリファレンスアーキテクチャを、コアとなるエネルギー・プラットフォームに導入しました。その結果、XM ではデータベーストランザクションの応答時間が大幅に改善し、サーバーのリソース使用量およびメンテナンス時間が削減されました。



トランザクション応答を
3 倍高速化



サーバーあたりの
リソース使用量を 30% 削減



管理者によるサポート時間を
60% 削減

XM の事例の詳細については [お客様成功事例](#) をご覧ください。

相互運用性と適応性

IT インフラストラクチャ内ではさまざまなアプリケーションを実行する必要があります。そのすべてに IT 基盤と互換性を持たせることが重要です。互換性がないと、うまく実行されないか、まったく実行されません。テクノロジーの進展に伴い、IT 基盤が新しい製品と機能を活用するように適応させることも必要です。オープンソースおよび業界標準のプラットフォームとツールで標準化すると、重要なアプリケーションに相互運用性を持たせ、将来に向けた柔軟性も獲得できます。

以下のものを含むソリューションを選択しましょう。

- ▶ **業界標準およびオープンソースのプラットフォーム**：オープンソース・プロジェクトと業界標準に基づくソリューションからは、多様なアプリケーションおよびテクノロジーとの互換性が得られます。
- ▶ **パートナーシップとコラボレーションを重視するベンダー**：コラボレーションに注力するベンダーを選ぶと、相互に運用でき、徐々に他のベンダーのテクノロジーに適応できるテクノロジーを実装できます。
- ▶ **柔軟で拡張可能なインフラストラクチャ**：適応可能で革新的なテクノロジーにより、今必要なものをデプロイし、変化に向けて自分のペースで準備できます。



お客様事例：Turkcell

競争力を維持するために、通信サービスプロバイダーの Turkcell は、トルコのモバイルネットワークをクラウドベースのネットワーク機能仮想化 (NFV) プラットフォームに移行し、変革することを目指していました。オープンソース・プラットフォームを使用して NFV ソリューション Unified Telco Cloud を作成することで、Turkcell は新規サービスの運用開始までの時間の 66% 短縮、投資対効果 (ROI) の達成の 3 倍高速化、柔軟なエンタープライズ向けオープンソース・テクノロジーでベンダーロックインの回避を実現しました。



コストを削減し、ベンダーロックインを回避



新規サービスの運用開始までの時間を 66% 短縮



サービス停止を排除

Turkcell の事例の詳細については [お客様成功事例](#) をご覧ください。



一貫性のある最適化されたサポート付きオープンソース・インフラストラクチャをデプロイすると、3年間の運用コストを

16%
低減できます。⁴

総所有コスト (TCO)

49%の組織が来年にかけてIT支出が増額すると予測しているにもかかわらず、ITチームはコストを管理し、制御しなければなりません。¹ 実際、27%の組織が、テクノロジーの取り組みにとってコスト削減が最大の優先事項だとしています。¹ ITチームは投資から最大限の価値を引き出さなければなりません。総所有コスト (TCO) と派生する価値とのバランスをとることが大切です。総所有コスト (TCO) が低いプラットフォームは、既存のビジネス運用をサポートしながら、イノベーションに予算を回しやすくなります。

以下のことを実現する製品を選びましょう。

- ▶ **運用と自動化の効率化:** 運用を単純化し、一貫性を向上し、共通する面倒なタスクを自動化するプラットフォームで、効率を向上させて運用コストを削減します。
- ▶ **オープンで業界標準のプラットフォーム:** オープンソースと業界標準に基づくプラットフォームでは、環境で同じシステムを複数の用途に活用できるので、初期設備投資を削減し、優れたコスト効率で徐々にハードウェアを追加することができます。
- ▶ **リソースのライフサイクル管理:** リソースのライフサイクルを追跡するツールで、リソースの効率性の向上と、インフラストラクチャのフットプリントの低減を支援します。
- ▶ **各種のアプリケーションとワークロードのサポート:** 複数のアプリケーションに使用できるプラットフォームは、運用の分断を防ぎ、リソースの効率を向上させることができます。



お客様事例: CorpFlex

マネージド型 IT サービスプロバイダーの CorpFlex は、仮想インフラストラクチャのコストを削減し、新しいデジタル・イノベーション・プロジェクトに資金を供給するため、エンタープライズ向けオープンソース仮想化ソリューションを模索していました。同社はオープンソース仮想化プラットフォームに移行し、管理ツールを統一しました。この柔軟でありながら可用性の高いソリューションにより、CorpFlex はインフラストラクチャのコストを削減し、ワークロードのパフォーマンスを向上させ、継続的にサービスを変革するための基盤を築きました。



仮想マシンのコストを
87% 削減



Linux® ワークロードの
パフォーマンスを向上



エキスパートサポートで
可用性を確保

CorpFlex の事例の詳細については [お客様成功事例](#) をご覧ください。

サポート

IT のプロダクション環境では、ビジネス継続性を確保するためのサポートが必要です。IT チームは、バグやセキュリティギャップを修正するため、高品質のパッチやアップデートにタイムリーにアクセスする必要があります。正確でカスタマイズされたリソースとガイダンスも、チームが環境の理解を深めて最適化するために役立ちます。エンタープライズグレードのサポート、エキスパートサービス、リソースのライブラリを含むソリューションは、ダウンタイムを回避し、IT 環境の効率的な稼働を維持し、ビジネスを保護するために役立ちます。

以下のサービスを提供するベンダーを探しましょう。

- ▶ **エンタープライズグレードのサポートサービス**: プロダクショングレードのサポートで、ビジネスの稼働維持を支援するプロフェッショナルが環境をサポートします。
- ▶ **熟練したサポートスタッフ**: 知識が豊富で高度な訓練を積んだスタッフが、迅速に解決策を提供し、より良い結果をもたらします。
- ▶ **オンラインおよびオンデマンドのサポートリソース**: 包括的なリソースライブラリでは、いつでも情報にアクセスでき、インフラストラクチャを最適化し、サポートに問い合わせなくても問題をすばやく修復できます。
- ▶ **自動化されたパッチ提供とアプリケーションツール**: 高度な管理ツールで、パッチ適用が必要なシステムの迅速な特定、適用できるパッチのダウンロード、システムへのパッチの適用、システムにパッチが適用されたことの検証を実行でき、効率性、保護、アップタイムが向上します。

EMPLOYERS®

お客様事例: Employers

デジタル化が進む市場で競争力を磨くため、労働者災害補償保険会社の Employers は、運用プロセスの最適化を求めています。同社はアプリケーション環境を作成して、オープンなコンテナ、自動化、統合テクノロジーを使用してポリシープロセスを自動化することにしました。現在、Employers ではアジャイルで応答性に優れたワークフローの基盤が確立し、その結果 3 年間の売上が 40% 増加したほか、より効率的なサービス体験を顧客に提供できるようになりました。Employers はベンダーのテクノロジーエキスパートとも連携して、新たなイノベーションを起こす機会や、競合他社と差を付けるためのチャンスを次々と発見しています。



3 年間の売上高が 40% 増加



開発期間を 9 カ月間から
2 週間に短縮



エキスパートの実践的な
サポートにより導入を単純化

Employers の事例の詳細については [お客様成功事例](#) をご覧ください。



「競合他社と比較したとき、Red Hat を選ぶべきだということは本当に明白でした。Red Hat の場合、テクニカルアカウントマネージャーやコンサルティングサービスからサポートを得ることも可能で、企業が新しいテクノロジーとアプローチを活用して成功するために必要なものをワンストップで提供してくれます」

Employers
エグゼクティブバイスプレジデント兼 CIO
Jeff Shaw 氏

お客様成功事例を読み、Employers がアプリケーション環境および運用プロセスを効率化して売上高を増加させ、より効率的なカスタマーエクスペリエンスを提供した方法をご確認ください。

Red Hat の IT モダナイゼーションへのアプローチ

Red Hat は、クラウドワークロードおよびハイブリッドクラウド・デプロイメントに最適化され、先進的な業界標準のプラットフォームに基づく、モジュール式でカスタマイズ可能なアーキテクチャを提供します。主なコンポーネントは以下の通りです。

- ▶ **Red Hat® Enterprise Linux**: ベアメタル、仮想、コンテナ、クラウド、エッジ環境向けの柔軟なエンタープライズ向け Linux プラットフォーム。
- ▶ **Red Hat Insights**: セキュリティ、パフォーマンス、可用性、安定性への脅威をプロアクティブに特定・対策するツール。
- ▶ **Red Hat Ceph® Storage**: ベアメタル、仮想、コンテナ、クラウド環境にわたるさまざまなワークロードに対する柔軟なソフトウェア・デファインド・ストレージ。
- ▶ **Red Hat Smart Management**: Red Hat Enterprise Linux がサポートする環境をより安全に管理するためのソフトウェア製品群。

これらのセキュリティ重視のクラウド対応ソリューションは、IT モダナイゼーションに最適です。一貫性のある基盤で、標準化およびセキュリティとコンプライアンスの向上を支援します。漸進的でリアルタイムのセキュリティ機能で脅威を検出し、ビジネスを保護します。プロダクショングレードのテクノロジーは、信頼性と安定性を提供します。統一された管理ツールで、一貫性、可視性、制御を向上します。柔軟な自動化により、運用を効率化し、精度を向上させ、面倒なタスクをオフロードしてイノベーションに時間を振り向けられます。オープンソースおよび業界標準のソフトウェアなら、選択肢が増えて自由度が高まり、総所有コスト (TCO) を削減できます。受賞歴を誇るエンタープライズグレードのサポートにより、問題をすばやく解決し、IT インフラストラクチャを最適に稼働するために必要なリソースを提供します。

Red Hat ではエキスパートによるコンサルティングやトレーニングサービスも提供しており、すばやく開始して投資対効果を最大化できるよう支援しています。

次のステップ

IT モダナイゼーションにより、現在のインフラストラクチャの技術的負債を削減し、時間と予算を解放してビジネスイノベーションをサポートする戦略的プロジェクトに割り当てられるようになります。Red Hat では、先進的なモジュール式のソリューションを提供し、現在の IT を最適化しながら、将来のハイブリッドクラウド運用に向けた準備を支援します。

詳細は redhat.com/hybrid-cloud をご覧ください

Red Hat について



エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、新規および既存 IT アプリケーションの統合、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、Red Hat が提供する業界トップレベルのオペレーティングシステムへの標準化、複雑な環境の自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザーです。クラウドプロバイダー、システムインテグレーター、アプリケーションベンダー、お客様、オープンソース・コミュニティの戦略的パートナーとして、Red Hat はデジタル化が進む将来に備える企業を支援します。

アジア太平洋 +65 6490 4200 apac@redhat.com	インドネシア 001 803 440 224	マレーシア 1 800 812 678	中国 800 810 2100
オーストラリア 1 800 733 428	日本 0120 266 086 03 5798 8510	ニュージーランド 0800 450 503	香港 800 901 222
インド +91 22 3987 8888	韓国 080 708 0880	シンガポール 800 448 1430	台湾 0800 666 052

f fb.com/RedHatJapan
 t twitter.com/RedHatJapan
 in linkedin.com/company/red-hat